

すべての人に こころの健康を

第25回 多文化間精神医学会学術総会

会期：2018年11月9日(金)・10日(土)

会場：ホテル日航成田 〒286-0106 千葉県成田市取香500

大会長：青木 勉

総合病院国保旭中央病院神経精神科児童精神科
特定非営利活動法人
途上国の精神保健を支えるネットワーク

副大会長：佐藤茂樹

成田赤十字病院精神神経科

事務局長：佐竹直子

国立精神・神経医療研究
センター病院 精神科

大会長講演

すべての人にこころの健康を
—カンボジアにおける18年間の精神保健支援の経験から

- ◆ Dr. Soma Ganesan (ブリティッシュ・コロンビア大学)
- ◆ Dr. Sotheara Chhin
(Transcultural Psychiartric Organization, カンボジア)
- ◆ Dr. Mario Colucci (トリエステ精神保健局、イタリア)
- ◆ Dr. Jean Run-Roelandt (リール精神保健人材センター、フランス)

参加費

会員	(医師) ¥10,000 (非医師) ¥5,000
非会員	(医師) ¥11,000 (非医師) ¥6,000
学生	¥1,000

特別講演

- ◆ すべての人にこころの健康を—メンタルヘルスギャップの克服に向けて
- ◆ 海外渡航者のメンタルヘルス
- ◆ 地域高齢者の生活支援—医療と福祉の立場から—
- ◆ 多文化共生について
- ◆ カンボジアのメンタルヘルス支援—カンボジアにおける地域精神保健包括ケア活動モデル作り—
- ◆ 国際結婚と国際離婚 ~子どもの人権という立場から~
- ◆ 東洋のこころと文化—中国医学(漢方)、鍼灸、ヨガ(第4弾) 緊張とリラックスのメカニズム—
- ◆ 国際救護とメンタルヘルス
- ◆ 精神科医療での通訳に求められるもの
- ◆ イタリアポローニャで熟思した精神保健医療福祉~日本における援用を展望する~
- ◆ 外国につながる子どものアセスメントと支援を考える
- ◆ ハラスメントと「多様性」「包摂性」について考えるワークショップ
- ◆ 英語を話す患者やクライアントに対するスタッフ・臨床家のための英語対応ワークショップ

シンポジウム
ワークショップ

ホームページ：<http://www.mcmuse.co.jp/jstp2018/>